

# 愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2017年18週 (5月1週 5/1~5/7)  
 愛知県感染症情報センター(愛知県衛生研究所内)  
<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>  
 E-mail: [eiseiken@pref.aichi.lg.jp](mailto:eiseiken@pref.aichi.lg.jp)  
 連絡先: 052-910-5619(企画情報部)

## 今週の内容

### トピックス

咽頭結膜熱、流行性耳下腺炎、結核、梅毒  
 定点医療機関コメント  
 インフルエンザ、感染性胃腸炎、A群溶血性レンサ球菌感染症、ヒトメタニューモウイルス感染症、RSウイルス感染症、マイコプラズマ感染症、流行性耳下腺炎等

全数把握感染症発生状況 ( )内は件数。  
 結核(13)、腸管出血性大腸菌感染症(2)、レジオネラ症(1)、アメーバ赤痢(1)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(1)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症(1)、侵襲性肺炎球菌感染症(1)、梅毒(1)  
 定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

## トピックス

### 咽頭結膜熱

18週の定点当たり報告数は0.23、17週50人、18週41人(0.82倍)です。

【参考ページ】疾患別ウイルス検出状況

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>

### 流行性耳下腺炎

流行性耳下腺炎は、ムンプス、おたふくかぜとも呼ばれ、最も多い合併症として髄膜炎があり、学校保健安全法(第2種感染症)で出席停止期間が定められています。

18週の定点当たり報告数は0.24、17週52人、18週43人(0.83倍)です。

【参考ページ】流行性耳下腺炎(国立感染症研究所)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/529-mumps.html>

### 結核(図1)

2017年18週までの累積報告数は、5月10日現在515件(うち無症状病原体保有者は145件)です。2016年18週までの累積報告数は605件(同155件)、2016年総計は1,742件(同446件)です。

### 梅毒(図2)

2017年18週までの累積報告数(診断週集計、5月10日現在)は74件(男47件、女27件)です。2016年18週までの累積報告数は60件(男43件、女17件)、2016年総報告数は258件(男188件、女70件)でした。全国の2017年16週までの累積報告数は1,404件です(2016年総報告数は4,559件)。

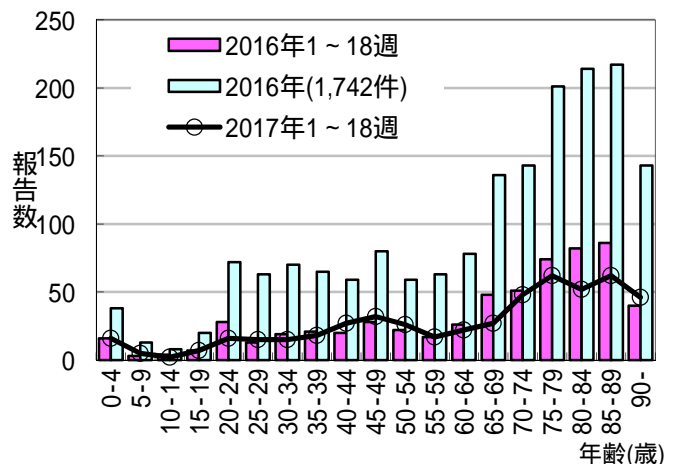


図1 結核の年齢階級別報告数 (愛知県、診断週集計、無症状病原体保有者含む)

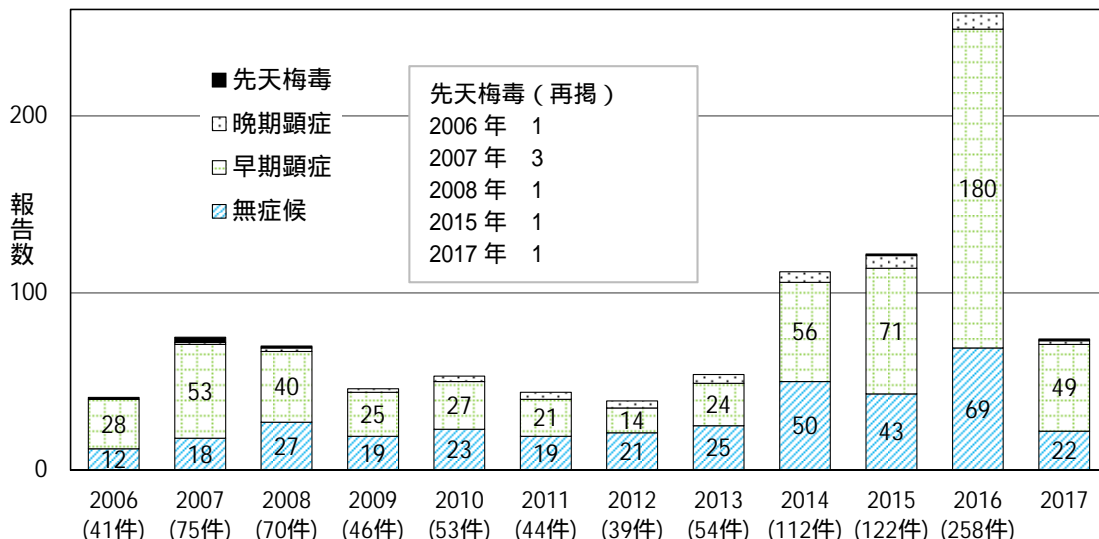


図2 梅毒の年別・病型別報告数 (愛知県、診断週集計、\*2017年は5月10日現在)

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

溶連菌感染症が目立ちました。

4歳 ロタウイルス腸炎

【一宮市 あさのこどもクリニック】

インフルエンザB型

【稲沢市 愛知県厚生農業協同組合連合会稲沢厚生病院】

感染性胃腸炎少し多め

【稲沢市 こどものお医者さんおがわクリニック】

インフルエンザ3名(A型 1名 B型 2名)

溶連菌感染症、感染性胃腸炎少し目立ちます。

【江南市 みやぐちこどもクリニック】

インフルエンザ散発しています。

【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】

インフルエンザB 1名

【北名古屋市 田中クリニック】

インフルエンザB 4名

【清須市 丹羽医院】

インフルエンザB型 1名

【弥富市 医療法人すずきこどもクリニック】

尾張東部地区

溶連菌感染症少し目立ちました。

【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】

インフルエンザは検出されませんでした。

【日進市 みやがわクリニック】

インフルエンザ陽性報告3名(全て成人

A型 2名 B型 1名)

RSV、ロタはまだ多いです。

ヒトメタニューモウイルスはそれなりにいます。

【春日井市 春日井市民病院】

目立つものありません。

【春日井市 朝宮こどもクリニック】

ロタウイルス感染症が増加

【小牧市 志水こどもクリニック】

インフルエンザB型 5名

【半田市 医療法人林医院】

インフルエンザB型 3名

A群溶連菌感染 2名

【南知多町 医療法人大岩医院】

インフルエンザB型 6名

ロタウイルス 2名

【大府市 まえはらこどもクリニック】

インフルエンザB型 2名

【東海市 こいで内科医院】

インフルエンザB型 8名

インフルエンザA型 2名

【東海市 公立西知多総合病院】

西三河地区

インフルエンザ陽性B型 3名  
【豊田市 愛知県厚生農業協同組合連合会足助病院】  
インフルエンザ陽性B型 1名  
【豊田市 すくすくこどもクリニック】  
インフルエンザA型 1名 B型 7名  
【岡崎市 医療法人糸洲医院ともキッズクリニック】  
インフルエンザA型 1名 B型 3名  
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】  
インフルエンザB型 7名  
【知立市 宮谷クリニック】

インフルエンザA型 6名 B型 7名  
【安城市 愛知県厚生農業協同組合連合会安城更生病院】  
インフルエンザB型 散発  
流行性耳下腺炎、溶連菌感染症時々います。  
【碧南市 永井小児クリニック】  
インフルエンザA型 1名 B型 2名  
【西尾市 西尾市民病院】  
B型 インフルエンザ 3名  
【西尾市 山岸クリニック】

東三河地区

インフルエンザB型 3名  
【豊橋市 医療法人山本内科】  
インフルエンザA型 1名  
インフルエンザB型 5名  
【豊橋市 医療法人杉浦内科】  
インフルエンザA型 2名  
【豊橋市 おだかの医院】  
インフルエンザA型 2名  
インフルエンザB型 26名 計28名  
【豊橋市 医療法人羽柴クリニック】

インフルエンザB型 3名  
【豊川市 豊川市民病院】  
病原性大腸菌O1 6歳男  
【豊川市 ささき小児科】  
ヒトメタニューモウイルス 0歳男  
【田原市 愛知県厚生農業協同組合連合会渥美病院】  
ロタウイルス 4名  
マイコプラズマ 3名  
【蒲郡市 畑川クリニック】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2017年5月10日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki jun161121.pdf>

結核（二類感染症）

報告保健所	2017年18週報告数			2017年総計(1～18週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲
名古屋市(16保健所合計)	3	1		201	46	54
豊田市				20	5	4
豊橋市	1			23	5	9
岡崎市	1		1	14	3	4
一宮				40	18	14
瀬戸	1		1	33	3	12
半田	1			22	4	10
春日井	2	2		52	11	20
豊川				15	6	1
津島	2	1		28	5	5
西尾	1		1	11	5	1
江南	1			12	3	2
新城				1		
知多				20	6	4
清須				6	4	1
衣浦東部				24	7	8
合計	13	4	3	522	131	149

腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	岡崎市	27歳	女	- / -	4 / 27	5 / 1	O血清型不明、VT1(+) 無症状病原体保有者
2	岡崎市	18歳	男	4 / 25	4 / 29	5 / 2	O血清型不明、VT1(+)

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

レジオネラ症（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	名古屋市	76歳	男	肺炎型	国内

アメーバ赤痢（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	一宮	42歳	男	腸管アメーバ症	不明	国内

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染経路	推定感染地域	90日以内の海外渡航歴
1	名古屋市	70歳	男	医療器具関連感染	国内	無

劇症型溶血性レンサ球菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染地域
1	岡崎市	31歳	男	国内

侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	江南	89歳	女	無	国内

梅毒（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	26歳	男	早期顕症	性的接触	国内





# グラフ総覧

## 2017年18週(5月1日～5月7日)

愛知県(名古屋市データ含む)の1999年13週から2017年18週までの定点当たり報告数のうち、  
本年を含む過去5年間及び特徴的に推移した年についてグラフ化したものです。

\*各疾病のグラフを個別に利用される場合は、衛生研究所ウェブサイトからExcelファイルをダウンロードしてください。

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.zip> \*ExcelファイルはZIP圧縮してありますので適当な場所に解凍後ご利用ください。

